



千浜つ子

令和 7 年度

学校だより

【教育目標】笑顔いっぱい やる気いっぱい
～2025 年は千浜小創立 151 周年の年です～

11 月号

～千浜小アサギマダラ第 1 号飛来～

職員室の南花壇に、増田さんの指導のもと、安藤さん、市川さん、赤堀さんに手伝ってもらい、フジバカマとヒヨドリバナを植えました。このことは、学校便り 8 月号の「アサギマダラの浪漫」で紹介致しました。

そして、ついに「千浜小アサギマダラ第 1 号」の飛来が、10 月 23 日（木）14:00 に確認することが出来ました。
アサギマダラは、2000 kmも旅する蝶として記録が残って



いますが、昨年度その記録が更新され、福島県から香港までの、なんと 3016.7 km という記録が生まれたそうです。今回の「千浜小アサギマダラ第 1 号」も、わりと大きな個体で羽の下の方にマークイングがされているような蝶でした。残念ながら捕獲に失敗し、確認することが出来なかったのですが、たぶん、旅の途中で千浜小に寄ってくれたのだと思います。運動会の練習を頑張っている千浜小の子供達に、エールを送るために寄ってくれたのでしょうか。

次は、どこの花壇に行くのでしょうか？ そしてどこまで旅をするのでしょうか？

～ナスのその後～

初めてナスの種取りを行い、種が乾燥したので「本当に芽が出るのか？」と思い、ポットに植えてみました。秋に向かうこの季に植えても…と思いましたが、なんと、1 週間後に芽が出てきました。暖かい日が続いたことも影響したのだと思います。しかし、今週から急に寒くなり、ナスも「あれ？」という感じで生長を止めてしまったようです。透明な箱状の物で囲み、ビニールハウス状態を作り生長させたいと思います。



アサギマダラも神秘的ですが、先代のナスから種ができ、たった 2 mm の種から、次の芽を出しぐんぐん葉を広げる植物（ナス）も神秘的ですね。子供達にも、アサギマダラやナスのように、たくましく育って欲しいと願っています。

校長

フラワープラボーコンクール (FBC)、すばらしい賞《国土交通大臣賞》をいただきました



学校だより 10月号でお伝えした、FBC（フラワープラボーコンクール）ですが、本年度、本校は静岡県の審査で、「特別賞」（大臣賞推薦校）を受賞しました。そして、さらに各県の推薦校の中から、本校は、「国土交通大臣賞」を受賞しました。

すばらしい賞をいただくことができたのは、千浜小の子供たちの日頃からの取組と、地域の皆様の温かい御協力のおかげです。ありがとうございました。長い伝統があり、本校の自慢である花壇を、これからも大切にしていきたいと思います。

運動会ありがとうございました！



10月30日（木）に行われた運動会では、保護者様、御家族様、地域の皆様の応援をいただきました。ありがとうございました。今回の運動会は6年生を中心に赤組、白組ともに子供たちの気持ちがよくそろっていて、力を合わせて一生懸命に取り組む姿が印象的でした。そして、本番までの、運動会の練習や準備についても子供たちはよくがんばっていたと思います。応援も、応援団長、副団長、応援リーダーを中心に、元気いっぱいに熱く、温かい応援が繰り広げられていました。今回の運動会の経験と成長をぜひこれからに生かしていってほしいと思います。

↓応援練習風景の写真です

